



令和元年 7月 1日	
担当課	文化振興担当
担当者	松長・金子松
電 話	06-6489-6385

A-Lab Exhibition Vol.19「気配と存在」を開催します

「瀬戸内国際芸術祭 2019」や「アートアワードトーキョー 丸の内 2019」

にも出展するなど、注目を集めている若手アーティストが参加！

1 趣旨

この度、あまらぶアートラボ「A-Lab」（えーらぼ）において、A-Lab Exhibition Vol.19「気配と存在」を開催します。「気配」。見えるものでも、触れるものでもなく、何となく感じるもの。はじめて訪れた街で感じる印象は、場所が持っている記憶や受け継がれてきた伝統、また人々の活動が醸し出す「気配」かもしれません。本展では、入江早耶、小林椋、中島伽耶子の3人の作家がそれぞれの表現方法で“向こう側”に見えない何かを感じさせる「気配」を持った作品を展開します。

入江は写真や絵画、印刷で記されたものを、消しゴムで消し取り、その消しカスで記されたものを立体的に表現する作品を制作してきました。平面にあった“記憶”を丁寧に練り上げ、存在感を浮かび上がらせます。小林はカラフルなオブジェ、カメラ、モニターなどを複雑に配置し、映すもの、映るものなどが絡まりながら可動する装置を展開。シンプルで機械的な動きは、繋がることでまるで生き物のように意思を持っている“生命”を感じます。

中島は、日々刻々と変化していく太陽の光を部屋の中に取り込み、偶然性によって変わる様子に時の流れを感じる場を作り出します。内側と外側、日常と非日常、明と暗など重層的な状況を提示し、場の持つ記憶まであぶり出すような“空間”を構築します。

「気配」は観る側の意識や経験や感覚などの違いで、その感じ方も様々です。ぜひ、「気配」とその先にある何かの存在を感じてください。

2 概要

会 期：令和元年 7月 27 日(土)から令和元年 9月 23 日(月)祝

会 場：あまらぶアートラボ「A-Lab」（えーらぼ） 尼崎市西長洲町 2-33-1

時 間：(平日) 午前 11 時～午後 7 時 (土・日・祝) 午前 10 時～午後 6 時

※火曜日休館

入場料：無料


出展者：入江早耶、小林椋、中島伽耶子

問合せ：尼崎市文化振興担当（土日除く午前 8 時 45 分から午後 5 時 30 分）

電話 06-6489-6385 FAX 06-6489-6702

主 催：尼崎市

協 力：ベイ・コミュニケーションズ、尼崎市立地域研究史料館、尼崎市教育委員会

助 成：令和元年度 文化芸術創造拠点形成事業 

3 関連イベント

(1) ライブ・パフォーマンス

今年のアルス・エレクトロニカの Digital Musics & Sound Art 部門で Honorary Mention を受賞した小林椋氏と時里充氏のユニット「正直」、楽器、電気、コンピュータなどを扱い演奏する音楽家・米子匡司氏、VJ で活躍する井上理緒奈氏らが出演。

- ・日時 8月17日(土) 午後6時から
- ・場所 あまらぶアートラボ「A-Lab」
- ・定員 先着30人(申込者は優先入場)
- ・申込方法 電話かメールでA-Labへ連絡。

※メールで申込の場合、イベント名、住所、氏名、年齢、電話番号、人数を記載してください。

(2) アーティスト・トーク

アート・メディエーターのはがみちこ氏をゲストに迎え、出展アーティスト3人とのトークを。

- ・日時 9月7日(土) 午後3時から
- ・場所 あまらぶアートラボ「A-Lab」
- ・定員 先着30人(申込不要)

(3) ワークショップ「消しゴムカスで立体づくり」

入江早耶氏を講師に、消しゴムカスから立体作品を作る。

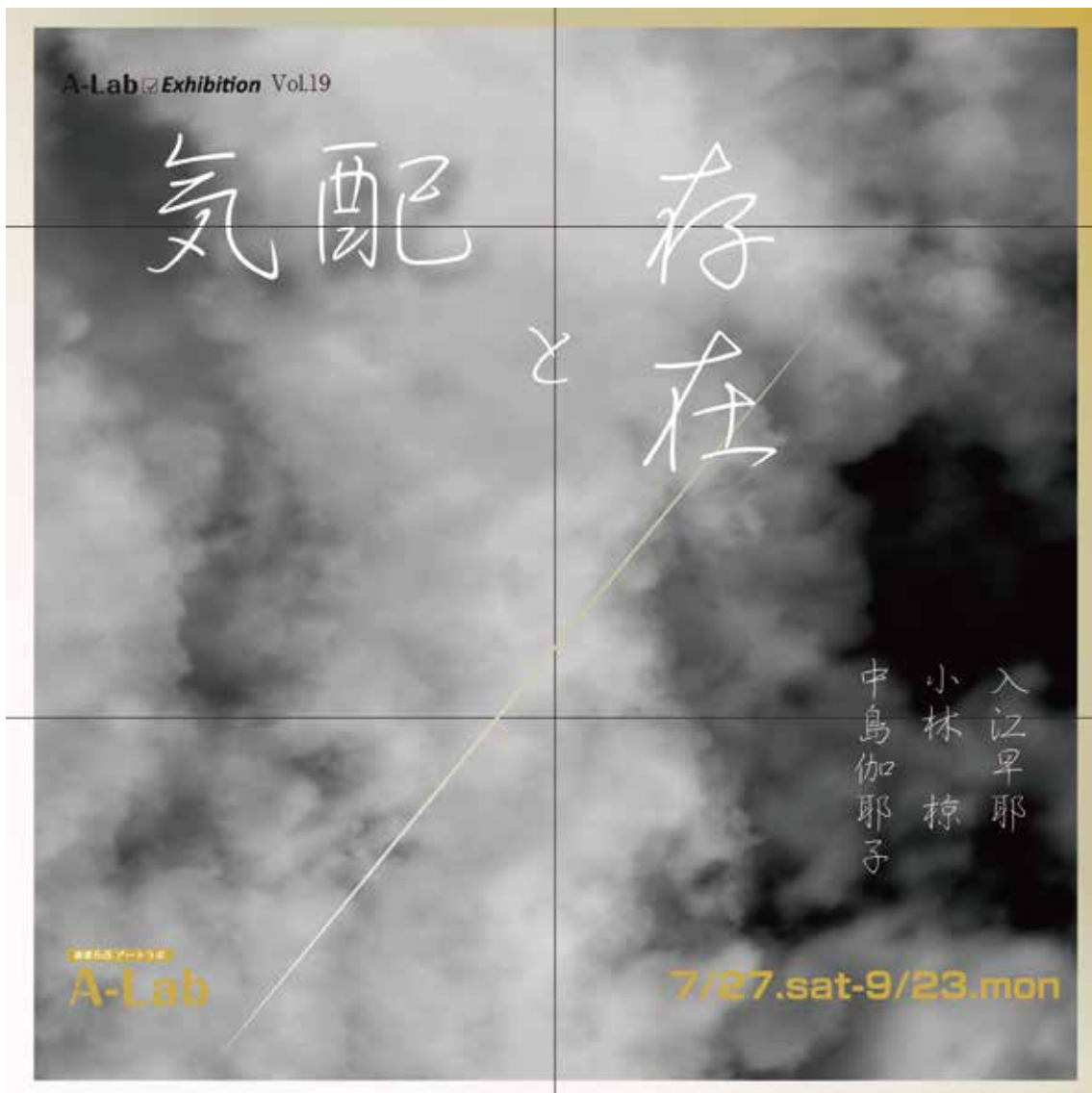
- ・日時 9月8日(日) 午後1時から
- ・場所 あまらぶアートラボ「A-Lab」
- ・定員 先着10人(申込必要)
- ・申込方法 電話かメールでA-Labへ連絡。

※メールで申込の場合、イベント名、住所、氏名、年齢、電話番号、人数を記載してください。

4 作家略歴

別紙参照

以 上



開館時間

(平日) 午前 11 時～午後 7 時
(土・日・祝日) 午前 10 時～午後 6 時

会 場

あまらぶアートラボ「A-Lab (えーらぼ)」
尼崎市西長洲町 2-33-1

休 館 日

火曜日

入 場 料

無料

主 催

尼崎市

協 力

 Baycom 尼崎市立地域研究資料館 尼崎市教育委員会

助 成

 文 化 庁 令和元年度文化芸術創造拠点形成事業

開催要旨

この度 A-Lab では、入江早耶、小林椋、中島伽耶子の3人の作家による展覧会「気配と存在」を開催します。入江は写真や絵画、印刷で記されたものを、消しゴムで消し取り、その消しカスで記されたものを立体的に表現する作品を制作してきました。平面にあった“記憶”を丁寧に練り上げ、存在感を浮かび上がらせます。小林はカラフルなオブジェ、カメラ、モニターなどを複雑に配置し、映すもの、映るものなどが絡まりながら可動する装置を展開。シンプルで機械的な動きは、繋がることでまるで生き物のように意思を持っている“生命”を感じます。中島は、日々刻々と変化していく太陽の光を取り込み、偶然性によって変わる様子に時の流れを感じる場を創り出します。内側と外側、日常と非日常、明と暗など重層的な状況を提示し、場の持つ記憶まであぶり出すような“空間”を構築します。

本展ではそれぞれの表現方法で“向こう側”に見えないなかを感じさせる「気配」を持った作品を展開します。「気配」は見えるものでも、触れるものでもなく、何となく感じるもの。はじめて訪れた街で感じる印象は、場所が持っている記憶や受け継がれてきた伝統、また人々の活動が醸し出す「気配」かもしれません。「気配」は観る側の意識や経験や感覚などの違いで、その感じ方も様々です。ぜひ、「気配」とその先にある何かの存在を感じてください。

関連イベント

ライブ・パフォーマンス「真夏の夜の音楽会」

8月17日(土)午後6時から

出演は今年のアルス・エレクトロニカの Digital Musics & Sound Art 部門で Honorary Mention を受賞した小林椋さんと時里充さんのユニット「正直」、楽器・電気・コンピューターなどを扱い演奏する音楽家・米子匡司さん、VJ で活躍する井上理緒奈さんほか多数出演予定です。※定員先着 30 名（事前申込者優先）、入場無料。申し込みは電話かメールで A-Lab へ。イベント当日は直接会場（A-Lab）へお越しください。

アーティストトーク

9月7日(土)午後3時から

本展覧会期中にアート・メディエーターの はがみちこさん をゲストに迎え、出展アーティスト 3 人とのトークショーを開催します。※定員先着 30 名、申し込み不要です。イベント当日は直接会場（A-Lab）へお越しください。

関連イベント

ワークショップ「消しゴムカスで立体づくり」

9月8日(日)午後1時から

入江早耶さんを講師に、消しゴムのカスから立体作品を作ります。※定員先着 10名（事前申込者優先）、参加費無料。申込みは電話かメールで A-Lab へ。イベント当日は直接会場（A-Lab）へお越しください。

【会期中の関連イベントにメールで参加申込の場合】

イベント名、住所、氏名、年齢、電話番号、人数を記載してください。

広報用画像

このプレスリリースに掲載されている画像データ（※4～10 ページ参照）をプレス掲載用にご用意しております。下記の使用条件をご了承の上、あまらぶアートラボ「A-Lab」までお申し込みください。

使用条件：

- ・ 広報画像の掲載には各画像のキャプション、クレジットをご表示ください。
- ・ トリミングはできるだけご遠慮ください。
- ・ アーカイブのため、後日掲載紙、URL などをお送りください。

以上、ご協力の程、何卒よろしくお願いいたします。

問い合わせ先

尼崎市文化振興担当（平日のみ） 担当：松長、金子松

電話 06-6489-6385 / FAX 06-6489-6702

あまらぶアートラボ「A-Lab」（火曜日休館） 担当：田中、八木

電話 06-7163-7108

作家略歴



入江 早耶 (いりえ さや) / IRIE Saya

1983 岡山県生まれ

2009 広島市立大学大学院芸術学研究科博士前期課程 修了

現在、広島を拠点に国内外で活動。掛軸や写真など二次元のものを消しゴムで三次元の世界へ導く作品を制作。本展では、今はもうなくなってしまった尼崎の景色をA-Labに召喚する予定。

【主な展覧会】

2012 個展「デイリーハピネス」資生堂ギャラリー(東京)

2013 個展「Every Popular thing is beautiful」ICN Gallery(ロンドン・イギリス)

2014 「六甲ミーツ・アート 芸術散歩 2014」六甲山ホテル(兵庫)

2015 個展「ERASE ME」Galerie von der Milwe(アーヘン・ドイツ)

2016 「瀬戸内国際芸術祭 2016」(小豆島・香川)

2017 個展「NEWoMan ART Wall Vol.9 入江早耶」NEWoMan ART Wall (東京)

2018 「Erasures」MICHEKO GALERIE (ミュンヘン・ドイツ)

2018 「駿河の国の芸術祭 富士の山ビエンナーレ 2018」大法寺(静岡)

2018 「かたちを見つめて 第八回 I 氏賞作家展」岡山県立美術館(岡山)

2019 「美術館の七燈」広島市現代美術館(広島)

2019 「瀬戸内国際芸術祭 2019」(小豆島・香川)

【主な受賞】

2009 「AMUSE ARTJAM in Kyoto 2009」森本千絵賞

2012 「第6回資生堂アートエッグ」Shiseido Art Egg 賞

2014 「第7回岡山県新進美術家育成 I 氏賞」奨励賞

【今後の活動予定】

●瀬戸内国際芸術祭 2019 に参加予定。

夏会期 7月19日～8月25日、秋会期 9月28日～11月4日

●兵庫県立美術館 注目作家プログラム 一チャンネル 10- に出品予定。

会期 2019年11月23日～12月22日

●2020年3月より、ポーラ美術財団若手芸術家の在外研修助成で、アメリカへ研修予定。

参考図版



1

《カンノダスト》(2015)

作家略歴



小林 椋 (こばやし むく) / KOBAYASHI Muku

1992 東京都生まれ

2019 京都市立芸術大学大学院 美術研究科 修士課程 彫刻専攻 修了

キネティックな動きによって音を発する音響装置やカメラやディスプレイといった映像機材などを組み合わせたインスタレーションを制作している。時里充とのユニット「正直」でも活動。

【主な展覧会】

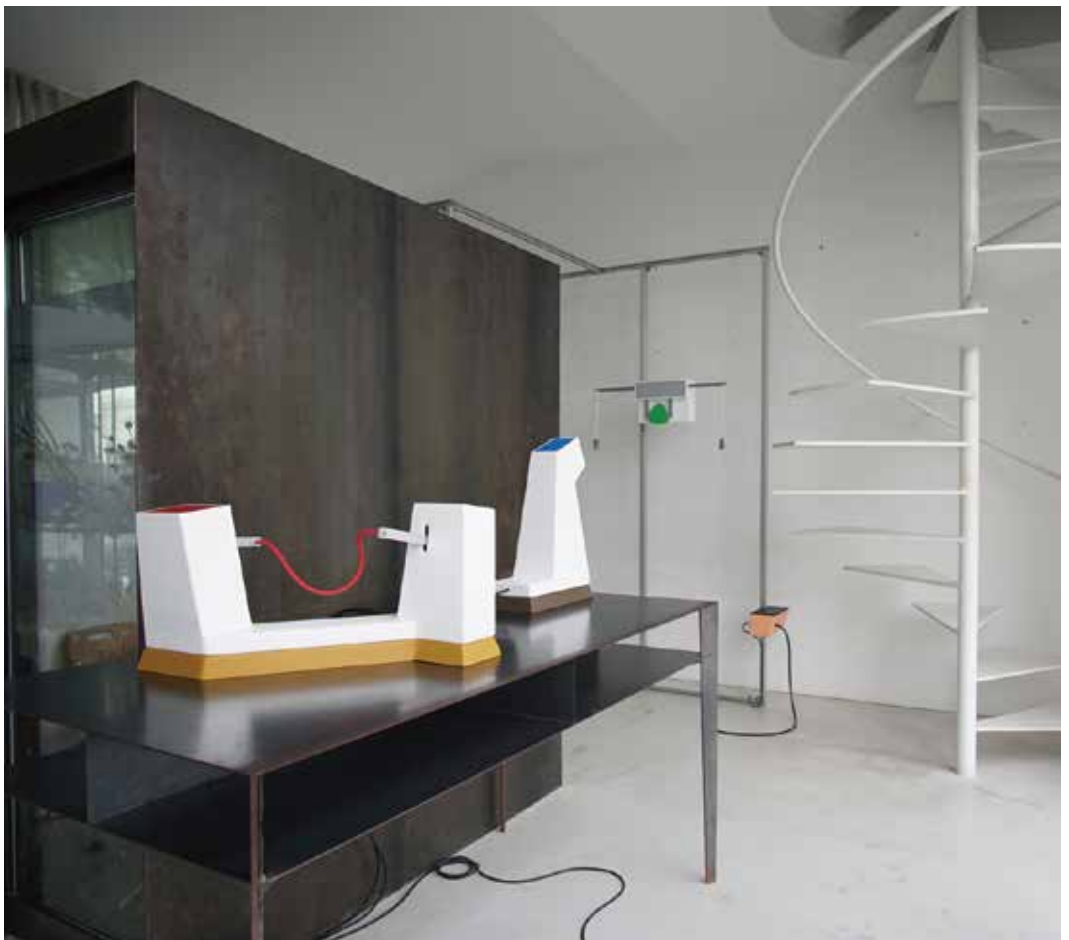
- 2014 「TOKYO EXPERIMENTAL FESTIVAL Vol.9」トーキョーワンダーサイト本郷(東京)
- 2015 「ゲンビどこでも企画公募 2015 展」旧日本銀行広島支店(広島)
- 2016 「プンするポーコ」オリエンタルデザインギャラリー(広島)
- 2016 「DA DA * DA! - ハッキング・アート × ライフ」ドイツ文化会館(東京)
- 2017 「パーブルーム大学 尖端から末端のファンタジア」ギャラリー鳥たちのいえ(鳥取)
- 2017 「集団_展示」コーポ北加賀屋 / 千鳥文化 B 棟(大阪)
- 2017 「エマーゼンシーズ! 032 『盛るとのるソー』」NTT インターコミュニケーションセンター [ICC](東京)
- 2017 「恋せよ乙女!パーブルーム大学と梅津庸一の構想画」ワタリウム美術館(東京)
- 2017 「無・ねじらない」コ本や(東京)
- 2017 「パーブルームのオプティカルファサード」ギャラリー N(名古屋)
- 2018 「ループアニメの世界」なかの ZERO 展示ギャラリー(東京)
- 2018 「パープルタウンでパープリズム」パーブルーム予備校, 他(相模原、神奈川)
- 2018 「大彫刻フェア」元崇仁小学校 / 崇仁新町 / 只本屋(京都)
- 2018 「パーブルーム大学附属ミュージアムのヘルスケア」梅津会館(茨城)
- 2018 「プールの輪にワニ」ギャラリー N(名古屋)
- 2018 「ローのためのパス」ギャラリー 16(京都)
- 2018 「八° 冫 03」ペフ(大阪)
- 2019 「アートアワードトーキョー丸の内 2019」新丸の内ビルディング(東京)
- 2019 「TO SELF BUILD」BnA Alter Museum SCG(京都)
- 2019 「フィジークトス」アキバタマビ 21(東京)
- 2019 「ARTISTS' FAIR KYOTO 2019」京都新聞ビル印刷工場跡(京都)

参考図版



2

《ローのためのパス》ギャラリー 16



3

《プールの輪にワニ》ギャラリー N

参考図版



4

《盛るとのるソー》NTT インターコミュニケーション・センター (ICC)



5

《ヨコとか下とか》トーキョーワンダーサイト本郷 撮影 = Kenji Takahashi

作家略歴



中島 伽耶子 (なかしま かやこ) / NAKASHIMA Kayako

1990 京都府生まれ

現在、東京芸術大学 美術研究科先端芸術表現博士課程 在籍

2015 東京芸術大学 美術研究科先端芸術表現専攻 修士課程 修了

場所との関わりを出発点に、時間や記憶をテーマに作品を制作。

【主な展覧会】

- 2010 「風景—中島伽耶子」個展 ギャラリー 7-23 (京都)
- 2011 「うつそみの」展 けいはんな記念公園 (京都)
- 2011 「中島伽耶子」個展 Gallery FLEUR (京都)
- 2012 「越後妻有アートトリエンナーレ大地の芸術祭 2012」 枯木又集落 (新潟)
- 2013 「瀬戸内国際芸術祭 2013」 高見島 (香川)
- 2014 「Art Setouchi 2014」 高見島 (香川)
- 2015 「越後妻有アートトリエンナーレ大地の芸術祭 2015」 枯木又集落 (新潟)
- 2016 「瀬戸内国際芸術祭 2016」 高見島 (香川)
- 2016 「ゲンビどこでも企画公募」 広島市現代美術館 (広島)
- 2017 「Sculpture by the sea」 (パース、オーストラリア)
- 2017 「高見島—京都：日常の果て」 Gallery FLEUR (京都)
- 2017 「六甲ミーツ・アート芸術散歩 2017」 (神戸)
- 2017 「お茶の京都博 和束町茶畑ビューイング」 (京都)
- 2017 「Treasure hill residency artists solo exhibition 2017 season4」 (台湾)
- 2018 「Sculpture by the sea2018」 (パース、オーストラリア)
- 2018 「行為の編纂・レジデンス 2018 成果発表展」トーキョーアーツアンドスペース(東京)
- 2019 「Fault line art festival 断層芸術節 2019」 (台湾)

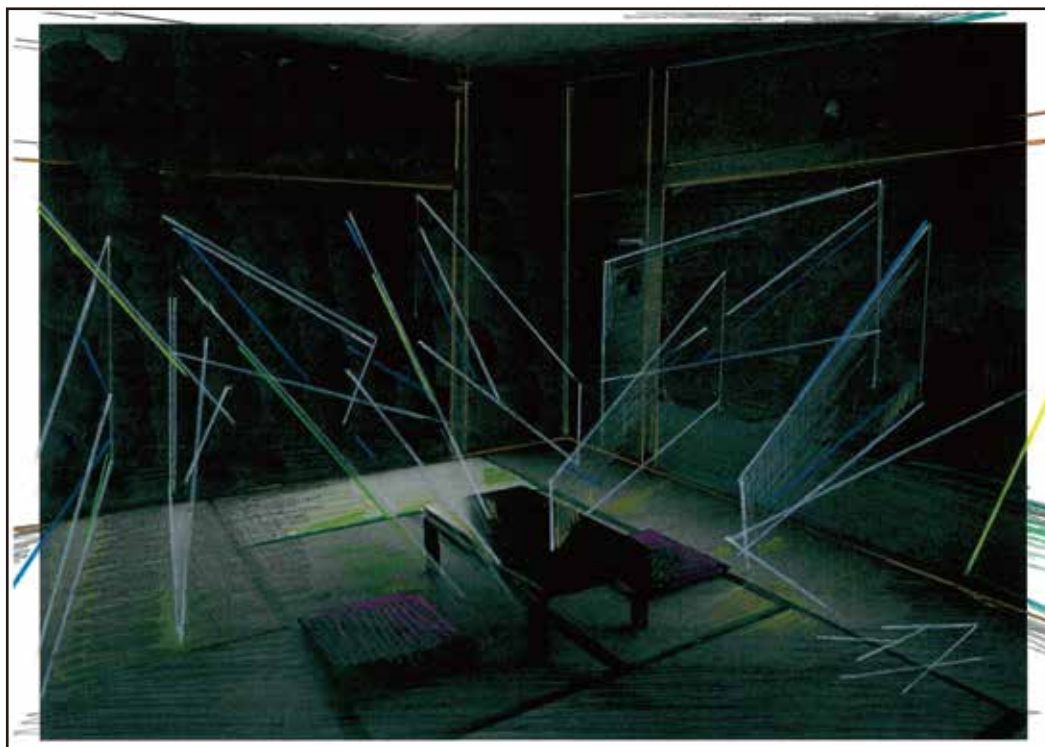
【主な受賞】

- 2016 「ゲンビどこでも企画公募」 沢山遼賞

【レジデンス】

- Treasure hill Taipei artist village (台湾)

参考図版



6

本展作品のイメージ



7

《時のふる家》 瀬戸内国際芸術祭 2016
撮影 = 豊永政史